

ずいそう

私の手元には、未完成のパレスチナ刺繍が70枚ある。コースターになるはずだった刺繍たち。縫製されることなく、刺繍だけが施された切りっぱなしの黒地の布。



それはヨルダンのUNRWA (国連パレスチナ難民救済機関) 本部から届いた。この紛争中に、ガザの難民女性たちが、布と糸と針を持って逃げ、避難先でやせ細った指で刺した刺繍だ。電気がないのでミシンは使えない。そもそもUNRWAの刺繍プロジェクトは、縫製センターが破壊されたので、ミシンすらない。それでも彼女たちは空爆下で刺繍する。それは「正気を保つため」と言う。他にもグラスケースになるはずだった刺

彼女たちが生きた証

北村記世実 (パレスチナ・アマル代表)

繡もある。これを刺した女性には、託した一週間後に亡くなったそう。そんな刺繍を、日本で縫製して商品化しても良いのだろうか。それは彼女たちが生きた証だ。私は講演するたびに、それらを展示する。彼女たちが遺した刺繍を通して、ガザを伝えたいから。今なお彼女たちは刺繍を刺している。空爆下で飢餓にあえぎながら。これまで刺繍の販売を通して



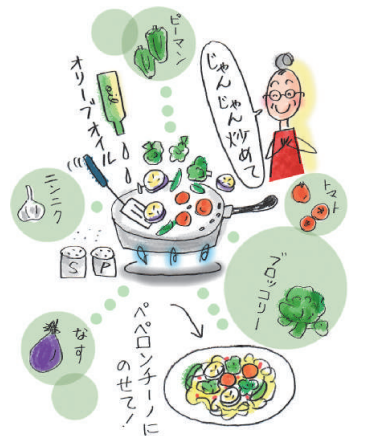
今回は、日々のことを徒然にしたためると。最近、抜け毛や切れ毛がひどくなってきたので、オデオの面積がグッと広がってき。まだまだたくさ



イラスト・文 本田葉子

六月の徒然

前へヘアゴムを解いてあれこれ結び直してみた。何十年ぶりの横分けにしてみたら、あらー生え際のポヤポヤ毛が消えて(隠れて)自分の顔が新鮮に見えた! 一つ結びのお団子を2分割にしたら、いい感じにまとまった。では3つでは? とサザエさん風にもアレンジだ。薄毛対策、まずは



ヘアスタイルからね! 雨からの連想か、水玉もよすが気になる。クロゼットを探したら、シャツとナイロンバッグが見つかった! 水玉もよすがにはリズムがある。細かいドットはトントントントント、みたいな大きいのはポーンポーンかな。気持ちが軽くなるよう。うちのクロゼットは厄介! 湿気がすごくて、除湿機は24時間プイと任務を遂行時タシエルフの移動大会は欠かせない。大

変だけど、湿気マックスの6月の恒例仕事としてがんばるのだ。春に再開した家庭菜園から、だんだん収穫ができるようになってきた。ブロッコリー、トマト、レタス、じゃがいも、玉ねぎ... だね。パジルやパセリ、大葉、ニンニクと薬味関係も順調にわさわわさと育っている。日々の収穫からつくくる食事がおいしくて。育てて食べる、多分これがわたしの元気の源かも。といったわたしの毎日です。(隔月掲載)

Amal for Gazaホームページ <https://amal4gaza.org/>

BOOK

編集部から 日本学術会議解任法、年金改定法が可決。選択的夫婦別姓法案の審議は続く。雨の中、国会周辺に多くの人がかけつけるなか、本日(13日)、東京都議会議員選挙がスタート。審判となる1票だ。(か)

漫画「アンパンマン」の作者・やなせたかしの評伝。幼少期に父を亡くし、母の再婚で伯父に引き取られる。東京で美術を学び、デザイナーとなるが、徴兵された漫画家を目指す。やなせたかしの生涯 700円十税

私が決める、私の幸せ フラックス 1600円十税

やなせたかしの生涯 アンパンマンとぼく 梯久美子

代田知子さん 子どもの本 大人もぜひ!

- のら書店 1500円十税
『ちょっとだけともだち』 なががわひろ 作 (小学校中学年~)
- さ・え・ら書房 1600円十税
『ほくに友だちがいない理由』 小林史人 作 Kigimura 絵 (小学校高学年~)
- 童心社 1800円十税
『子どもも兵士になった』 沖繩・三中学徒隊の戦世 真鍋和子 著 多屋光孫 絵 (中学生~)

今回は、友だちや学校の本を紹介したい。『ちょっとだけともだち』は、自分には友だちと呼べる人がいないと気づき、何とかしようとする一平くんのお話。「せかいのカメ展」での出会いで希望を持つが、そう簡単ではないようだ。短い文章とシンプルなイラスト。主人公と一緒に考えながら読んで、友だち作りが苦手な子どもも、ほっとできる結末だ。

一方、『ほくに友だちがいない理由』の主人公は、周りは気になるけれど自分が大事、一人でいる方が楽だという育人くん。でも5年のクラス替えで、幼稚園から知っている気の荒いマコちゃん、世話のかかるさと同じクラスになってしまう。クラスではトラブルが続出し、育人はある事件に巻き込まれていく。子どもたちの人物造形がしっかりと描かれ、表面だけではその人間の本质は分からないことにも気づかせてくれる。

最後の『子どもも兵士になった 沖繩・三中学徒隊の戦世』は、なぜ中学生がこんな目に...という衝撃の実話物語。1944年10月10日、アメリカ軍の大規模な攻撃があり大被害を受けた沖繩では、日本軍の兵力不足を補うために「沖繩だけの特別な措置」として14歳以上ならば、志願すれば兵士として召集できるようになった。沖繩・三中の三年生全員が呼び出され、親の許可を得て来いと言われ、兵士になった。沖繩県北部の山岳での学徒兵たちの戦世の日々がありありと描かれる。決して忘れてはならない真実の記録。